

シルバー人材センターでお引き受けしている仕事

企業・事務所での仕事

▷受付、庶務、経理などの事務仕事
▷事務所内の清掃や草引き・草刈り
▷駐車場、駐輪場、施設の管理
▷調理補助、皿洗い、配膳
▷工場内外の軽作業



個人家庭での仕事

▷買い物、食事の支度、洗濯
▷家の掃除、草引き、剪定、墓掃除
▷簡単な修理、刃物研ぎ
▷ふすま・障子・網戸の張り替え
▷洋服の寸法直し



高齢者支援の仕事

▷通院・院内介助、入院の付き添い
▷買い物、食事の支度・後片付け
▷話し相手、家の掃除、洗濯
▷電球の取り替え・火災警報器の取り付け



育児支援の仕事

▷産前産後の家事手伝い
▷幼稚園・保育園・学童保育の送迎
▷習い事の付き添い
▷お子さんの見守り



シルバー人材センター会員の声

もっと早く入会したらよかった！

主人と二人きりで毎日家にいると、なんだか窮屈で世間から取り残されているような焦りを感じていました。

以前、知人から 60 歳になったらシルバーへ申し込んだらと言われていたのを思い出し、去年 12 月に夫婦で入会しました。

現在集合住宅の掃除を週 2 回しています。いきいきと手際よくきれいな仕事をしている先輩会員の姿を見ると活力が湧いてきます。また、ねぎらいの言葉をかけてもらって、達成感でいっぱいになり、もっと早くシルバーへ入会したらよかったなと思います。

家族でディズニーランド巡りを予定しているので、足腰を鍛えるトレーニングのつもりでそれぞれが楽しく就業をしています。

60 歳になったら皆さんもぜひシルバーへ来てください。



横山美恵子さん
(シルバー歴 3 か月)

社会的なつながり 目に見えない財産！

シルバーに入会したことを誇りに思います。

それは、シルバー会員や就業先の保育所所員、また園児たちとのつながりができ、大きな輪が広がっているように感じるからです。特にシルバー会員たちとの熟年としての仲間意識も強く、それは私の目には見えない財産となっています。また、シルバー関係以外の場所でも、「シルバーの澤田」とけっこう覚えていただいていることもあり、嬉しい限りです。

シルバーでの仕事はさまざまあり、事務局で声をかけてもらったら自分の健康管理のつもりで何でも喜んで挑戦しています。

これからもシルバー理念の「自主・自立、共働・共助」を推進して、地域社会に貢献していきたいと思っています。



澤田 稔さん
(シルバー歴 4 年 8 か月)



シルバー人材センターからのお知らせ

① 3 月 19、20 日は「包丁研ぎ 特価セール」

ご好評いただいている「包丁研ぎ」の特価セールを行います。お気軽にお立ち寄りください。

受付日時 3 月 19 日(水)、20 日(木) 午前 10 時～午後 4 時

※返却は 26 日(水)以降となります

受付場所 シルバー人材センター事務所

包丁研ぎの価格

▷菜切り包丁…400 円 ▷出刃・刺身包丁…500 円

※刃こぼれは別途料金がかかります

※包丁以外の研ぎについては通常価格となります

② 薬の正しい飲み方などを学ぶ「まちかどお薬講座」を開催します

薬の正しい飲み方、処方薬と市販薬の違い、ジェネリック薬品とは、ビタミンについてなどを学びます。

日時 3 月 19 日(水) 午後 2 時～3 時 30 分

場所 テクスピア大阪 3 階第 1 研修室

対象 市内在住で 55 歳以上の人

定員 20 人(抽選。抽選結果は当選者に 3 月 11 日(水)までにお知らせします)

参加費 無料

持物 筆記用具

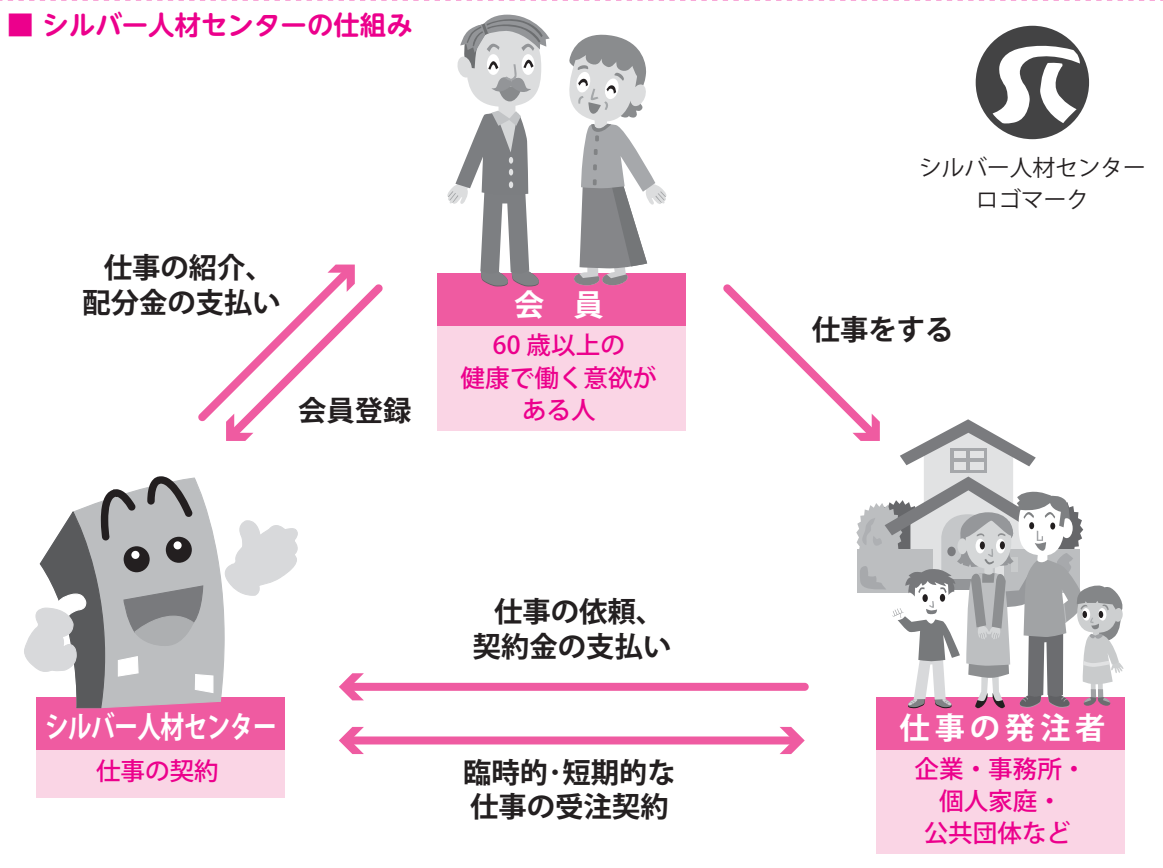
申込・問合せ 3 月 7 日(金)までに、シルバー人材センター(☎23・1007)へ

お役に立ちます！地域の元気な高齢者

シルバー人材センター 会員大募集！

泉大津市シルバー人材センターは、大阪府知事の認定を受けた「公益社団法人」で、国・地方自治体から助成を受けて運営している公益団体です。60 歳以上で働く意欲のある皆さんに対し、知識・技能・経験を生かした、短期的な「就業の場」を提供し、地域と連携して生活の充実や福祉の増進を目指しています。あなたもシルバー人材センターに登録し、就業してみませんか？ ただいま会員大募集中です！

■ シルバー人材センターの仕組み



注意事項

会員は、シルバー人材センターから請負・委任の形で仕事を引き受けます。また公平な就業機会を得るため、通常ではローテーションにより就業をします。

会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。

センターは、発注者と請負または委任契約によって仕事をお引き受けします。お引き受けした仕事を会員に提供し、その就業に応じてセンターから会員へ「配分金」(報酬にあたるもの)を支払います。

発注者は、センターに外注費・委託費として代金をお支払いいただきます。そのためセンターと会員、発注者と会員との間に雇用関係はありません。

シルバー人材センターの会員になるには

泉大津市シルバー人材センターは、市内在住で 60 歳以上の健康で働く意欲のある人、センターの趣旨に賛同していただける人なら、どなたでも入会できます。

あなたの豊かな知識と経験を活かしてみませんか？ 毎月 1 回、入会説明会を行っています。日程はお問い合わせください。

問合せ シルバー人材センター (☎23・1007)

仕事を発注してくださる皆さんへ

あなたのまちに住む高齢者の豊かな知識と経験を生かしてみませんか？

●公益的な団体で、営利を目的としていません。安心して仕事をお任せください。

●臨時的・短期的な就業を条件にしていますので、一人の会員が長時間・長期間にわたる就業はしていません。ただし特別な知識・技能を必要とする仕事については、その限りではありません。

●高齢者の就業ですから、車の運転や危険・有害・高所作業などの仕事はお引き受けしていません。

ひと

今

年の成人式は、新成人の企画でフェイスブックやラインなどのSNS(ソーシャルネットワークサービス:人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニケーション型のWebサイト)を活用し、成人式の告知を行いました。インターネットの有用性としては、高速・大容量・双方向の情報ツールとしてコミュニケーションの可能性を大きく広げることができるとが挙げられます。実際、成人式のお知らせは市外や他府県在住者の本市出身の人たちにもたくさんご覧いただけたし、例年実施している家族への感謝の手紙コーナーもこれまでで一番多くの人に利用していただけたことができました。

このように、コミュニケーション

インターネットモラル

シヨンの輪がインターネットにより広がる時代になった一方で、インターネットを悪用した行為が増えています。ひぼう中傷、無責任なうわさ、特定の個人のプライバシーに関する情報の無断掲示、差別的な書き込みなど、インターネットの特性である開放性・公開性・匿名性を利用した人権にかかわる新たな問題が起っています。

内閣府が実施した「人権擁護に関する世論調査」(平成24年8月)では、「インターネットによる人権侵害についてどのような問題が起きているか」という問いに57.8%が「他人を誹謗中傷する情報」が掲載されること、49.8%が「プライバシーに関する情報が掲載されること」、30.6%が「他人に差別しようとする

人間が人間らしく生きるために、すべての人が等しく持っている権利、「人権」について考えるコラムです。

気持ちを起こさせたり、それを助長したりするような情報が掲載されること」と回答しており、他人へのひぼう中傷表現などが問題となっている。

パソコン・携帯電話からいつでもどこでも利用できるため、毎日の生活に欠かせないものとなっているインターネット。利用者一人ひとりがモラルと人権意識を高め、発信する内容に自己責任をもつ姿勢が大切です。

参考文献 『大阪府人権情報ガイド』ゆまにてなわ26、『法務省 インターネットを悪用した人権侵害をなくしよう』

考えよう・人権

人間が人間らしく生きるために、すべての人が等しく持っている権利、「人権」について考えるコラムです。

いずみおおつの水道の歴史



中央配水場 ぐらしの水センター (宮町)

私たちの生活に欠かせない「水」。本市における給水人口は、平成25年9月30日現在で7万6,637人、普及率100%となっています。水道事業についてもっと知っていただくため、水道の歴史について3号連続でご紹介します。

第3回 (最終回) 現在の水道 ～大災害を教訓に

今月は平成7年ごろから現在まで水道事業をご紹介します。

平成7年1月17日未明、阪神淡路大震災が発生しました。本市は、被害状況を早急に把握し、その対応を図りましたが、神戸市など、被災地周辺の被害は大変大きく、本市からも復旧活動の支援を実施しました。

その震災を教訓に、平成9年3月には消防防災部局との共同施設である飲料水兼用耐震性貯水槽を田中町に設置し、さらに、将来の水需要および災害など緊急時の応急給水に対応するため、同年6月に中央浄配水場(宮町)に耐震構造の5号配水池を築造し、総配水池容量を1万9000m³としました。

平成12年3月には、2か所目となる飲料水兼用耐震性貯水槽を助松町に設置し、また、臨海部のなぎさ町をはじめとする急激な人口増加に対応するため、平成13年3月には、給水人口を8万1000人とする第6次拡張事業の変更認可を受けました。

平成15年からは、中央浄配水場の老朽化などのため更新工事を実施し、耐震性の配水池30

00m³が1か所、そして新管理棟が平成19年に完成しました。名前も「中央配水場ぐらしの水センター」と改めました。

平成23年3月11日には、東日本大震災が発生し、被害は阪神淡路大震災を上回る甚大なものとなりました。

本市も復旧支援に積極的に参加し、水道課からは3月25日から5月31日まで延べ人員48人を派遣し現地で応急給水などの応援に努めました。

これらの災害を教訓として、本市としては、平成23年2月に策定した「泉大津市水道事業整備計画」に基づき、計画的に老朽管の取り替えや耐震化を進め、より安心・安全で良質な水道を安定的に供給できるように万全を尽くします。

そして、より多く市民の皆さんに「泉大津の水はおいしくて安全」だと言ってもらえるよう日々努力していきたいと思っています。(終)

問合 水道課(市役所2階26番窓口)

コラム 知ってトクする 元気になれる

健康アップ大作戦

健診は受けましたか？ 結果の確認も忘れずに！

平成25年度も最後の月になりました。今年度、健診は受けましたか？ また健診を受けた後に渡される結果通知ですが、検査数値の表す意味をしっかりとくみ取ってこそ、大きな意味があります。健診を受けてその結果から分かるあなたの体の大切な情報を、きちんと読み取りましょう。

■健診結果から自分の健康情報を見よう

健診結果のうち、主だった検査項目とその内容をご紹介します。

- ▷医師所見…今回の結果に対する医師の見解や意見
- ▷BMI・腹囲…肥満の目安となる項目。基準値を超えるとメタボや生活習慣病などの危険度が上がる
- ▷血圧…上140、下90を超えていれば、血管にかかる負担も重く、傷つきやすくなっていると考えられる
- ▷脂質…コレステロールや中性脂肪の数値は肝臓の働き

が分かるほか、高いと動脈硬化が進行する

▷血糖・尿糖…糖尿病の判定項目。血糖値が高い状態が続くと腎臓や目などにもダメージを受ける

健診結果で基準値を超えている項目があった場合、それが一時的なものであるのかそうでないのかを確かめることが望ましいでしょう。

また、基準値内であっても、前回の健診結果と比べて数値に大きな差がある場合も体が何らかのサインを出していると考えてほしいと思います。

なお、40～74歳の国民健康保険加入者に発行した平成25年度の特健診受診券(うすいピンク色)の期限は今月末までです。まだ健診を受けていない人はお近くの医療機関で受診し、健康状態をチェックしましょう。



リサイクルに取り組んでいるお店

エコショップのご紹介

市では、ごみの減量・リサイクルに取り組んでいる小売店をエコショップとして認定し、ひろく市民や事業者にご紹介していただくことで、環境貢献の意識高揚を図るとともに、環境にやさしいライフスタイルの実現を目指しています。現在、エコショップ登録いただいたお店は23件です。今回は、第13弾として本市エコショップ登録店である、レンタルBOXの設置、服・アクセサリーのオーダーメイド・リフォーム店の「ひらめっきーズ(旭町22-11 ☎090・9699・5001)」をご紹介します。また、エコな取り組みをしている小売店は市役所環境課にてエコショップ登録してください。

エコショップ登録店・「ひらめっきーズ」の取り組み

地域のリユーススポットを目指して、次の「4つのR」に取り組んでいます。

▷Reuse(リユース・繰り返し使う)・Recycle(リサイクル・再生利用する)…衣類・バッグ・アクセサリー・雑貨など



←エコショップ登録店はこのステッカーが目印です



ひらめっきーズ外観



店舗の様子(レンタルBOX)

のリフォームおよび修理、サイズ調整、着物のリメイク

▷Reduce(リデュース・ごみを減らす)・Refuse(リフューズ・断る)…ごみの削減、資源の節約のため、ご家庭の不用品を商品として出品できるレンタルBOXの設置(有料)。持ち帰り袋の持参の呼びかけを実施

問合 環境課(市役所2階21番窓口)



境内に設置した放水銃で初期消火

文化財消防訓練を実施
消防本部では1月26日の「第60回文化財防火デー」に伴い、泉穴神社で自衛消防隊と合同による消防訓練を実施しました。訓練は拝殿付近から出火したとの想定で神社から消防署に119番通報後、氏子で編成された自衛消防隊が、境内に設置した放水銃を使用し、初期消火を行い文化財を搬送しました。消防本部では、はしご車などの消防車と署員が出場し、拝殿に向かって一斉放水しました。



紙になるまでの工程を体験

葦（よし）を原料に「紙すき」を体験
1月30日に戎小学校で、大津川に自生する葦（よし）を原料にした「紙すき」体験が行われました。葦には川の水を浄化する効果があり、児童たちは普段何気なく使用する「紙」が、いくつもの工程を経て紙になるまでを体験・学習しました。なお、本事業は本市の指定袋の収益を活用したものです。



大規模災害時や渇水時に利用

災害や渇水に備え給水タンクを購入
市では大規模災害時の給水停止や渇水時に備え、車両へ搭載する2m³給水タンクを購入しました。緊急時にはトラックにこの2m³給水タンクを乗せ、避難所などへ運び給水活動を行います。今後、大規模災害時や渇水時に市民が安心して安全な水を利用いただくため、簡易型給水タンクや携帯用給水袋を順次購入していきます。



中学生の人権意識高揚に努める

東陽中学校に法務省から感謝状が贈られる
法務省と全国人権擁護委員連合会主催による、全国中学生人権作文コンテストで、多大な協力と中学生の人権意識の高揚に努めたとして、法務省から東陽中学校へ感謝状が贈られました。



市内80か所に自治会掲示板を設置

宝くじ助成金で自治会掲示板を設置
財団法人自治総合センターの平成25年度コミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）を活用し、市内80か所に自治会掲示板を設置しました。その他にも、展示パネル板なども購入しました。今回の助成により、地域活動の更なる充実が図られます。



福祉・教育分野で活用します！

使い捨て枕カバーなどの寄贈を受ける
福祉や教育の分野に役立ててと、F E P(株)（木下直義代表取締役）から衛生的な使い捨て枕カバー2,450枚とサージカルマスク12,000枚を寄贈いただきました。2月7日には、同社社員の皆さんと市職員で品物の搬入作業を行いました。ありがとうございました。

まちの話題

Izumiotstu Town Topics



泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。

say cheese!!



太鼓の音とともに赤鬼が登場

保育園児たちが豆まき体験
市内各保育所で2月3日、節分にちなんだ豆まきが行われました。要保育所では、園児たち約100人が参加し、心の中にいる「泣き虫鬼」や「わがまま鬼」を退治しました。園児たちは先生から豆まきの由来などを聞いた後、園庭に移動し豆まきの準備。年長児が扮した鬼たちを

年少児たちが退治するまでは、みんな笑顔でしたが、太鼓の音とともに職員が扮する赤鬼と青鬼が現れると、園庭は大パニック。先生の陰に隠れる子、泣いて逃げる子など、園児たちには忘れられない体験になったようです。

ピアニストとして国内外で活躍

「フカキ夢・ひとづくり賞」受賞者が決定
2月3日、平成25年度「フカキ夢・ひとづくり賞」を金井亜沙美（かないあさみ）さんに贈りました。この賞は、深喜毛織(株)からの寄付金をもとに実施しているもので、市の発展向上に寄与する人材の育成を目的として贈るものです。今回受賞した金井さんは、ピアニストとして国内外の演奏会などに参加し、最近では自主公演「コミュニタリアリズム」を開催するなど、今後の活躍が大いに期待されます。金井さんは、「私の音楽活動を通じて、泉大津市の皆様に少しでも貢献していけたらと考えています」と語っていました。

